

今月の

＼ 気になる ＼

よかもん

会議所NEWSの編集担当が
街で見つけた“よかもん”をご紹介

お祭付箋/
440円(税込)



山笠の舁き手が“背中で語る”付箋?!

博多の文化や伝統工芸を楽しく身につけられるグッズを制作するデザイナーさんと聞いて伺ったのは、中央区薬院の「カケハシデザイン」さん★



アトリエに入ると、デザイナーの呉さんの作品がズラリ!たくさんの作品の中から、まず発見したのは、博多祇園山笠の舁き手をモチーフにした「お祭付箋」です。👉“背中で語る”というキャッチコピーの通り、キリッとした表情を浮かべる舁き手の法被姿は、今年3年ぶりに開催された熱気を再び感じさせてくれます🔥博多祇園山笠振興会の公認商品でもあるこの付箋は、「コロナ禍で開催が難しい状況でも山笠を身近に感じ続けてほしい」という呉さんの想いから発案されたものなんだそう!その他にも、「コミュニケーションの機会が減ったコロナ禍での話題づくりをして、お土産業界を盛り上げたい」とデザインされたのが、「3D-NIWAKA」Tシャツ👕3Dメガネ付きで販売されていることもあり、若い世代も伝統芸能の「博多仁和加」を楽しみながら身近に感じられるアイデアでした👏

そして、次に発見したのは、博多織(献上博多織)がワンポイントのトートバックです★実は、博多織は、「親が子を守る」という親子縞や「子が親を慕う」という孝行縞など、柄の一つひとつに意味が込められている縁起物なんです!敷居高く感じてしまう伝統工芸品も、ワンポイントのおしゃれとして身につけることで、歴史を知るきっかけになりそうです👉

博多祇園山笠の「お祭付箋」は福岡市役所1階、Tシャツ各種はベイサイドプレイス博多などのお土産店で購入可能です!さらに、オンラインショップでは、今回ご紹介できなかった商品も販売されています👉

県外の方へのお土産だけでなく、家族やご友人とのお揃いアイテムとしてご活用してみてもいかがでしょうか?

Tシャツシリーズ/
各3,520円(税込)
献上トートバック/
各2,530円(税込)



久留米餅のハギレを活用した蜜蝋ラップ「KASURI MITSURO WRAPS」も手がけています!



「HAIKARA(ハイカラ)」は、カケハシデザインのオリジナルブランドとして、2019年に立ち上げました。世界に誇れる地元の伝統文化でも、意外と詳しく知らないことが多いという実体験をもとに、誰もが気軽に手に取り、深く知るきっかけをつくりたいという想いで商品デザインをしています。最近では、SDGs達成に向けた取り組みとして、久留米餅のハギレを活用したくり返し使える蜜蝋ラップをつくるワークショップも計画しています。今後は、県内外問わず多くの方に立ち寄っていただき、深いコミュニケーションがとれるように、このブランドのリアル店舗を構えたいと考えており、商工会議所には販路拡大や商品展開の方法などを相談しています。福岡に住んでいる方々も、コミュニケーションツールとして、ぜひ気軽にお手に取ってみてください。



カケハシデザイン「HAIKARA」
福岡市中央区薬院1-6-7-1201
TEL:090-7920-0251
オンラインショップ
<https://haikara092.theshop.jp>



カケハシデザイン
ブランディングデザイナー 呉基弘さん